

扶養に関する現況書

(表)

東京織物健康保険組合

この現況書は被扶養者認定の生計維持関係の確認資料となりますので、必ず事実をご記入ください。
認定後の事実と相違があった場合は、認定時に遡って被扶養者の資格が取り消しとなる場合もあります。
記入された個人情報、扶養認定の審査以外には使用いたしません。

1.【 被保険者の現況 】 *次の1~3までの該当箇所へご記入願います。*

1. 被保険者氏名

記号・番号	被保険者氏名	住 所	配偶者 有・無
—			有の場合は配偶者の年間 収入(約 円)

2. 被保険者の収入

1ヶ月給与額(月額:約 円)	賞与額(年額:約 円)
----------------	-------------

3. 別居している方を扶養申請する場合(別居世帯全員分の続柄を省略しない住民票を添付)

(1)仕送り額を扶養申請者に送金していますか?	①送金している(月額 円 年額 円) ②送金していない
(2)別居の扶養申請者は同居している方がいますか?	①申請者単身で居住 ②他の家族と同居(人数 人 続柄)

2.【 被扶養者の現況 】 *次の1~4までの該当箇所へご記入願います。*

1. 被扶養者とする方の氏名及び扶養に至った事由

氏名() 生年月日(昭・平 年 月 日 歳) 続柄() 同居・別居
扶養に至った事由: ()

2. 申請前の被扶養者の方の健康保険加入状況について該当する項目を○で囲んでください。

①. 勤めていた会社で被保険者として加入 (健康保険組合 協会けんぽ 共済組合)
②. 国民健康保険に加入
③. 未加入
④. 被保険者以外の家族の被扶養者として加入(扶養申請者との続柄)
⑤. その他(例:任意継続被保険者など) ()

※ 裏 面 へ つ づ き ま す

3. 年間収入(税金が控除される前の総収入額)について該当するものをすべてご記入ください。

※収入額確認書類が必要です。

①. パート・アルバイトなどの給与収入 (年額_____円) ⇒直近の給与明細書写し3ヶ月分を添付
②. 年金収入 (厚生・国民・共済) ⇒それぞれ直近の年金振込書写しを添付 老齢年金(年額_____円)障害年金(年額_____円)遺族年金(年額_____円) その他の年金 (年金基金、確定年金など) (年額_____円)
③. 自営業収入 (年額_____円) ⇒確定申告書及び収支内訳書の写しを添付
④. 不動産所得 (年額_____円) ⇒課税(非課税)証明書原本を添付
⑤. その他の収入 (継続性のある収入など) (年額_____円) ⇒非課税・課税証明書原本を添付
⑥. 無収入 ⇒非課税証明書原本を添付
①～⑤の合計年額 (_____円)

4. 退職(パート、アルバイトを含む)に伴う申請の場合は、下記(1)～(3)の該当する項目を○で囲んでください。

退職年月日:平成 _____年 _____月 _____日 退職理由: (_____)
(1)雇用保険の失業給付の受給について (「離職票1及び2」又は「雇用保険受給資格者証」の写しを添付。受給しない場合のみ離職票原本添付) ①. 再就職の意思がないため受給しない ②. 受給要件を満たしていない ③. 待期または給付制限期間終了後に受給予定 基本手当日額 (_____) 円 ④. 現在受給中 基本手当日額 (_____) 円 ⑤. 受給期間延長の手続きをしている ⑥. 受給終了している
(2)出産のために退職した方は健康保険の「出産手当金」について (③及び④のときは受給期間および受給額の証明できる書類の写しを添付) 出産予定日 (_____年 _____月 _____日) 出産日 (_____年 _____月 _____日) (単児・多児) どちらかに○ ① 受給要件を満たしていない ②. 申請中又は受給予定 ③. 現在受給中 受給日額 _____円) ④. 受給終了している
(3)病気やケガが原因で退職した方は健康保険の「傷病手当金」や労災保険の「給付金」について (③及び④のときは受給期間および受給額の証明できる書類の写しを添付) ① 受給要件を満たしていない ②. 申請中又は受給予定 ③. 現在受給中 受給日額 (_____) 円 ④. 受給終了している (受給終了日 _____年 _____月 _____日)

※上記書類の他に別途必要書類のご提出をお願いすることがありますので、ご了承ください。

上記のとおり相違ありません。現況書に変更が生じたときは、速やかに届け出ます。

令和 _____年 _____月 _____日 被保険者氏名 _____

